

読み終えたあとに**世界の彩度**が
ほんのすこしでもあがるような、
平熱がちょっとだけ高くなるような……。

1冊の本で人生は変わらないかもしれないけれど、
明日を生きのびる手がかりにならなれるかも。

そう信じて、この物語を贈ります。

あなたの幸せを願うおとながここにいるよってこと、
頭のかたすみにでも置いといてもらえたら。